

第6回 食品廃棄対策委員会

平成27年3月26日(木) 15:00～
東海大学校友会館「富士の間」



第6回委員会を開催し、生活者に向けた周知啓発の今後の展開について議論しました。議論を踏まえ、Webサイトのより一層の普及とコンテンツの充実を図るとともに、生活者の行動促進のためのイベントやキャンペーンを実施し、家庭からの食品廃棄削減を目指すこととしました。

<情報交換会>

委員会と合わせて情報交換会を実施し、事業者の食品廃棄削減の取り組みについてご紹介いただきました。今回はイオン様と日本生活協同組合連合会様より、取り組み事例をご紹介いただきました。

イオン株式会社 グループ環境・社会貢献部 金丸治子様からは、店舗での取り組みの一例として、前日の廃棄量を朝のメンバーに写真で伝え、その日の製造計画に活かす「実績の見える化」の取り組みについてご紹介いただきました。

またグループ全体の取り組みとして、リサイクルループや地域と連携した取り組みなどについてご紹介いただきました。



日本生活協同組合連合会 環境事業推進部 二村睦子様からは、日本各地にある生協の様々な取り組みについてご紹介いただきました。例えば、みやぎ生協ではフードバンク法人を立ち上げ、地域の法人・企業にも働きかけて県内でフードバンク活動を展開しています。また、コープみらい、東都生協では、不揃い野菜を詰め合わせた数量限定のネット販売を行うなど、生協ならではの取り組みをご紹介いただきました。

事例紹介の後は多くの参加者から質問や感想をいただき、非常に有意義な会となりました。今後も継続して情報交換会を実施し、参加者同士の相互理解の増進にも取り組んでまいります。



札幌消費者協会 食品ロス削減に向けたワークショップ ～食品廃棄対策委員会実施「消費者意識調査結果」などを紹介～

平成27年3月10日(火) 札幌エルプラザ 会議室1・2

札幌消費者協会様にて開催された食品ロス削減のワークショップに招かれ、当委員会で実施した消費者意識調査結果や、食品廃棄を出さないために出来ることなどについて紹介しました。当日は消費者・行政・企業の皆様が参加しており、「消費者の意識を変えるために、消費者・行政・企業がタッグを組んで何が出来るか」についてディスカッションし、多くのアイデアを皆様と共有しました。

